

工 事 名 ：佐伯1区36号線法面对策工事（7－1）

工事場所：佐伯区五日市町大字上河内

積算参考資料

（注）

（この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。）

広島市佐伯区役所農林建設部地域整備課

積算参考資料

(この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。)

提 示 項 目	提 示 事 項
見積単価	見積単価については、別添「見積単価一覧表」のとおり。単価は週休 2 日工事の補正がかかる前の単価である。 「見積単価一覧表」の資源区分『労務費』及び『機械賃料 (2DaW)』は週休 2 日工事の補正がかかる単価である。それ以外の資源区分については、週休 2 日工事の補正がかからない単価である。 (なお、本工事の見積単価には週休 2 日補正がかかる単価はありません。)
土工数量関係	床堀、埋戻しは、契約書では一式計上としている。
電算小代価表	特殊代価表以下は契約図書に綴じ込まない。
特許使用料	第 0004 号明細書 補強土壁工の特許使用料は、背面排水材設置工、補強土壁壁面材材料費、補強土壁壁面材設置工、補強材工、裏込工、定着・頭部処理工の合計金額の 4 %としている。

月単位の週休2日工事に係る積算について

本工事は、月単位（4週間の期間内）で振替日の設定を行う「月単位の週休2日工事」であるため、以下の方法で積算を行っている。

「広島市週休2日工事等試行要領（土木工事）」により当初設計から月単位で4週8休以上であった場合の補正係数を乗じている。

なお、補正係数については以下のとおりとする。

【労務費：1.04】（設計業務委託等技術者単価は除く）

【機械経費（賃料）：1.02】

【共通仮設費率：1.03】

【現場管理費率：1.05】

市場単価（港湾工事は除く）

試行要領の別表1、2参照

土木工事標準単価

試行要領の別表3参照

※ 月単位で4週8休に満たなかった場合、現場閉所状況に応じ、補正係数を減じた変更を行う。

「週休2日交替制工事」の実施を希望する場合、契約締結後7日以内に、「週休2日交替制工事」の実施を希望する旨を発注者に書面で提出すること。

受理されれば、「広島市週休2日工事等試行要領（土木工事）」により「週休2日交替制工事」の補正係数により変更を行う。

なお、月単位の「週休2日交替制工事」補正係数については以下のとおりとする。

【労務費：1.04】（設計業務委託等技術者単価は除く）

【現場管理費率：1.03】

市場単価（港湾工事は除く）

試行要領の別表1、2参照

土木工事標準単価

試行要領の別表3参照

※ 月単位で4週8休に満たなかった場合、休日の取得状況に応じ、補正係数を減じた変更を行う。

見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA1010	背面排水材 W=150 t=50	m	R0707	2,770	材料単価	全間接費の 対象	
TA1020	パネル材料 2穴 1200*1800	枚	R0707	317,100	材料単価	全間接費の 対象	Dタイプ
TA1030	パネル材料 (異形タイプ) 2穴 1200*1800	枚	R0707	342,100	材料単価	全間接費の 対象	Dタイプ (切断費 含む)
TA1040	パネル材料 勾配用	枚	R0707	220,700	材料単価	全間接費の 対象	STタイプ
TA1050	専用吊金具損料 急勾配用	m2	R0707	940	機械損料	全間接費の 対象	
TA1060	異形差筋アンカー D13 L=200mm	本	R0707	370	材料単価	全間接費の 対象	
TA1070	削孔工 RP式二重管90mm礫質土	m	R0707	54,950	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA1080	補強材 D25 L=4.5m	本	R0707	36,400	材料単価	全間接費の 対象	
TA1090	止水パッキン	枚	R0707	60	材料単価	全間接費の 対象	
TA1130	異形差筋アンカー D13 L=300mm	本	R0707	370	材料単価	全間接費の 対象	
TA3010	転落防止柵 ガードレール取付式	m	R0707	29,390	材料単価	全間接費の 対象	